【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和7年6月19日(2025.6.19)

【公開番号】特開2025-63029(P2025-63029A)
【公開日】令和7年4月15日(2025.4.15)
【年通号数】公開公報(特許)2025-068
【出願番号】特願2024-216112(P2024-216112)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｋ１４/５５(2006.01)
Ａ６１Ｋ３８/２０(2006.01)
Ａ６１Ｐ３１/００(2006.01)
Ａ６１Ｐ３５/００(2006.01)
Ａ６１Ｐ３７/０４(2006.01)
Ａ６１Ｋ４７/６４(2017.01)
Ａ６１Ｋ４７/６８(2017.01)
Ａ６１Ｋ３９/３９５(2006.01)
Ｃ０７Ｋ１９/００(2006.01)
Ｃ０７Ｋ１６/３０(2006.01)
Ｃ１２Ｎ１５/２６(2006.01)
Ｃ１２Ｎ１５/６２(2006.01)
Ｃ１２Ｎ１５/６３(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　１/１５(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　１/１９(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　１/２１(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　５/１０(2006.01)
Ｃ１２Ｐ２１/０２(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｋ１４/５５　　ＺＮＡ
Ａ６１Ｋ３８/２０
Ａ６１Ｐ３１/００
Ａ６１Ｐ３５/００
Ａ６１Ｐ３７/０４
Ａ６１Ｋ４７/６４
Ａ６１Ｋ４７/６８
Ａ６１Ｋ３９/３９５　　Ｎ
Ａ６１Ｋ３９/３９５　　Ｌ
Ａ６１Ｋ３９/３９５　　Ｕ
Ｃ０７Ｋ１４/５５
Ｃ０７Ｋ１９/００
Ｃ０７Ｋ１６/３０
Ｃ１２Ｎ１５/２６
Ｃ１２Ｎ１５/６２　　Ｚ
Ｃ１２Ｎ１５/６３　　Ｚ
Ｃ１２Ｎ　１/１５
Ｃ１２Ｎ　１/１９
Ｃ１２Ｎ　１/２１
Ｃ１２Ｎ　５/１０
Ｃ１２Ｐ２１/０２　　Ｋ

【手続補正書】
【提出日】令和７年６月１１日(２０２５.６.１１)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
単離されたインターロイキン２（ＩＬ－２）バリアントポリペプチドであって、
前記ＩＬ－２バリアントポリペプチドが、配列番号３で表されるポリペプチドと比較して、ＩＬ－２Ｒαに結合できず、もはやＴｒｅｇ細胞を優先的に活性化しないが、ＩＬ－２Ｒβγ複合体に結合して活性化する能力を保持し、
前記ＩＬ－２バリアントポリペプチドが、配列番号３のアミノ酸残基の位置Ｆ４２、Ｅ６２、Ｐ６５、またはＳ１２５における１つまたは複数のアミノ酸置換を含み、
前記アミノ酸置換が、４２位におけるＦ４２Ａの置換、６２位におけるＥ６２Ａ、Ｅ６２Ｆ、Ｅ６２Ｈの置換、６５位におけるＰ６５Ｈ、Ｐ６５Ｒの置換、および１２５位におけるＳ１２５Ｉの置換からなる群から選択される
ことを特徴とする単離されたＩＬ－２バリアントポリペプチド。
【請求項２】
配列番号３０、４０～４２、および６１～６６に記載のアミノ酸配列からなる群より選択されるアミノ酸配列を含む、請求項１に記載のＩＬ－２バリアントポリペプチド。
【請求項３】
配列番号３のアミノ酸残基の位置Ｆ４２、Ｅ６２、およびＳ１２５における３つのアミノ酸置換を含む、請求項１～２のいずれか一項に記載のＩＬ－２バリアントポリペプチド。
【請求項４】
配列番号３のアミノ酸残基の位置Ｆ４２、Ｐ６５、およびＳ１２５における３つのアミノ酸置換を含む、請求項１～２のいずれか一項に記載のＩＬ－２バリアントポリペプチド。
【請求項５】
配列番号３のＦ４２Ａ、Ｅ６２Ｆ、およびＳ１２５Ｉの３つのアミノ酸置換を含むポリペプチド、配列番号３のＦ４２Ａ、Ｅ６２Ａ、およびＳ１２５Ｉの３つのアミノ酸置換を含むポリペプチド、ならびに、配列番号３のＦ４２Ａ、Ｅ６２Ｈ、およびＳ１２５Ｉの３つのアミノ酸置換を含むポリペプチドからなる群から選択される、請求項３に記載のＩＬ－２バリアントポリペプチド。
【請求項６】
配列番号３のＦ４２Ａ、Ｐ６５Ｈ、およびＳ１２５Ｉの３つのアミノ酸置換を含むポリペプチド、ならびに、配列番号３のＦ４２Ａ、Ｐ６５Ｒ、およびＳ１２５Ｉの３つのアミノ酸置換を含むポリペプチドからなる群から選択される、請求項４に記載のＩＬ－２バリアントポリペプチド。
【請求項７】
単離されたインターロイキン２（ＩＬ－２）バリアントポリペプチドであって、
前記ＩＬ－２バリアントポリペプチドが、配列番号３で表されるポリペプチドと比較して、ＩＬ－２Ｒαへの結合の減少を示し、もはやＴｒｅｇ細胞を優先的に活性化しないが、ＩＬ－２Ｒβγ複合体に結合して活性化する能力を保持し、
前記ＩＬ－２バリアントポリペプチドが、配列番号３のＬ１９Ｑ、Ｐ６５Ｒ、およびＳ１２５Ｉの３つのアミノ酸置換を含む
ことを特徴とする単離されたＩＬ－２バリアントポリペプチド。
【請求項８】
１）請求項１～７のいずれか一項に記載のＩＬ－２バリアントポリペプチドおよび２）異種タンパク質を含む単離された融合タンパク質であって、単量体または二量体のいずれか

の形態である、単離された融合タンパク質。
【請求項９】
前記ＩＬ－２バリアントポリペプチドが、そのＮ末端アミノ酸において前記異種タンパク質のＣ末端アミノ酸に融合している、請求項８に記載の単離された融合タンパク質。
【請求項１０】
前記ＩＬ－２バリアントポリペプチドが、ペプチドリンカーを通して、そのＮ末端アミノ酸において前記異種タンパク質のＣ末端アミノ酸に融合している、請求項９に記載の単離された融合タンパク質。
【請求項１１】
前記ＩＬ－２バリアントポリペプチドが、そのＣ末端アミノ酸において前記異種タンパク質のＮ末端アミノ酸に融合している、請求項８に記載の単離された融合タンパク質。
【請求項１２】
前記ＩＬ－２バリアントポリペプチドが、ペプチドリンカーを通して、そのＣ末端アミノ酸において前記異種タンパク質のＮ末端アミノ酸に融合している、請求項１１に記載の単離された融合タンパク質。
【請求項１３】
薬剤的に許容できる担体と混合して、請求項１～１２のいずれか一項に記載の単離されたＩＬ－２バリアントポリペプチドまたは単離された融合タンパク質を含む、医薬組成物。
【請求項１４】
対象におけるがんを治療するための、請求項１３に記載の医薬組成物。